

第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

第1項（政策23） 市民ニーズに基づく行政経営を行います

めざしたい将来像

50万人になろうとする市民が、安心して住みやすく、満足してもらえるようなまちを実現します。そのため、継続的な対話を経た力強い連携から政策が生まれる仕組みづくりをし、経営基盤を強化します。

	実績値			現状値	めざそう値	
	13年度	19年度	21年度	24年度	28年度	32年度
住み続けたいと思う人の割合	58.6%	58.2%	60.0%	64.8%	65%	65%
行政サービスの改善度	—	—	26.8%	26.6%	29.4%	35%
後期基本計画のめざそう値の達成率	—	—	—	—	100%	100%
行政情報入手手段に係るホームページの割合	4.8%	11.3%	14.4%	18.9%	21%	25%
インターネットを利用している人の割合	38.1%	61.3%	60.0%	64.0%	67.0%	70%
いきいきと働いている職員の割合	—	—	49.2%	61.3%	65%	60%

◆市民ニーズ等を把握し、総合計画を策定します

◇ 社会・経済環境や市内部の情報を収集し、分析します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
125	市民サービスの向上や地域経済の活性化を図るため、市内大学との連携を強化します。 【政策推進課】	市と大学が連携した取り組みが増えます。	平成 24 年度 60 件であった市内大学と連携事業を 80 件に増やします。	松戸学官連携推進事業	26	
					27	
					28	
					計	
126	計画・財政・評価を一体としたサマーレビューを実施することで、事業目的や成果を明らかにし、必要な事業に資源を集中します。 【行政経営課、財政課】	持続可能であり、かつ、市民満足度の高い事業計画となります。	政策、財政、行革を一体として推進します。	サマーレビュー推進事業	26	
					27	
					28	
					計	
127	国・県等との調整を図り、様々な主体と情報共有しながら、中核市移行を推進します。 【政策推進研究室】	中核市移行に向けた準備が整います。	中核市への移行に向け、必要な組織・体制を構築します。	政策研究事業	26	
					27	
					28	
					計	
128	東京オリンピック・パラリンピックの開催効果を本市の持続的発展に結びつけるため、関係機関と協力し検討を進めます。 【政策推進課】	本市の強みを活かした具体的な方策が明らかになります。	具体的な取り組みを整理します。	（仮称）オリンピック・パラリンピック検討事業	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 総合計画を策定します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
129	市民と一緒に後期基本計画の進捗状況を確認し、市民ニーズに基づく戦略的な実施計画を作成します。 【政策推進課】	戦略的な実施計画が策定されます。	市民意識調査を行い、市民ニーズを分析します。	後期基本計画推進事業	26	
					27	
					28	
					計	

◆行政活動を透明にします

◇ 情報提供を推進します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
130	松戸市の良さや魅力をより多くの人に知ってもらうための広報活動を行います。 【広報広聴課】	松戸市の魅力に気づく人が増えるとともに松戸市に誇りや愛着を持つ市民が増えます。	市の良さや魅力をより多くの人に知ってもらうための情報の発信件数や、メディアに掲載された市の情報の件数を増やします。	シティプロモーション事業	26	
					27	
					28	
					計	
131	広報と広聴の連携を強化し、市民と市職員が松戸市に関する情報や知識を共有できる仕組みを構築します。 【広報広聴課】	松戸市の情報と知識を持つ市民が増えます。	情報や知識を共有するための仕組みを増やします。	電子広報事業（ホームページ等運用管理業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◆人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図ります

◇ 人材を管理し、その育成を図ります

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
132	多様化した行政需要に対応できる高度な知識・能力を備えた人材を育成します。 【人事課】	職員のマネジメント能力、対人能力が向上します。	平成24年度84.4%であったプレゼンテーション研修の理解度を高めます。	人材育成事業（職員研修業務）	26	
					27	
					28	
					計	
133	職員が主体的に職務に取り組める職場づくりを進めます。 【人事課】	主体性をもって働ける職員が増えます。	平成24年度61.3%であった職員職場満足度を高めます。	人事管理事業（人事情報管理業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 基本的な職務の遂行方法を定義します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
134	民間給与水準を的確に反映し、給与の一層の適正化を図ります。 【人事課、行政経営課】	給与の適正化を図ります。	適正な定数配置と、諸手当の是正等による人件費を抑制します。	組織・機構整備事業	26	
					27	
					28	
					計	
135	寄附制度を市民に分かりやすく伝えるなど、寄附しやすい環境を整備します。 【総務課】	市民の寄附文化が根付きます。	平成24年度96件であった寄附件数を増やします。	寄附採納事業	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 情報システムの活用を推進します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
136	行政経営の高度化を図るため、更なる機能整備を推進します。 【IT推進課】	業務における継続性の向上、安定化が図られます。	データセンターを活用します。	情報システム等活用事業	26	
					27	
					28	
					計	
137	オープンデータ、ビッグデータの利用の研究・促進を図ります。 【IT推進課】	市民サービスに活用できるデータが整備されます。	二次利用可能な形式でのデータ公開件数を増やします。	IT活用計画推進事業	26	
					27	
					28	
					計	
138	個人情報保護へ配慮し、総合窓口の検討も含め、番号制度を円滑に導入します。 【行政経営課、総務課、IT推進課】	市民が安全に、より便利で利用者負担の少ない行政サービスが受けられるようにします。	番号制度が円滑に稼働開始できる体制と機能を整備します。	番号制度導入事業	26	
					27	
					28	
					計	

第2項（政策24） 財源、財産を適正に管理し、配分します

めざしたい将来像

市民ニーズに弾力的に応えられる活力に満ちた松戸市となるために、発展性のある健全な財政運営を実現します。そのために、将来を見越して、社会資源の有効活用を図りつつ、柔軟かつ大胆な発想で歳入・歳出とも不断の見直しを行います。

	実績値			現状値	めざそう値	
	13年度	19年度	21年度	24年度	28年度	32年度
財政力指数	0.886	0.963	0.951	0.88	0.98	1.050
経常収支比率	86.4%	92.1%	93.7%	90.0%	88%	85%
自主財源比率	67.0%	72.6%	69.6%	58.3%	70%	70%
将来負担比率	—	30.1%	29.9%	4.2%	35%	35%

◆財源を確保し、有効に配分します

◇ 資金資源の有効な配分を行い、歳出の最適化を図ります

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
139	財政の健全化を図るため、市民と市が情報を共有できる制度を検討します。 【財政課】	財政に関する情報が共有されます。	公会計を整備し、財務書類4表を公表します。	財政管理事業（財政管理関係業務）	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 公共事業におけるチェック機能を充実させて契約の管理及び適正な検査を行います

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
140	優良工事表彰の実施や総合評価落札方式を充実させます。 【工事検査課】	公共工事における技術水準の向上につながります。	工事成績評価における優秀な工事（75点以上）を50%にします。	工事検査事業	26	
					27	
					28	
					計	
141	入札・契約制度における適正化を図るため、公共調達の方について検討します。 【契約課】	公共調達としての役割と機能が発揮されます。	総合評価方式を活用した政策目的追求のための評価項目を増やします。	契約事業	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 債権を管理及び確保し、歳入の安定と徴収の公平を図ります

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費（千円）	
142	関係部署と連携し、市の滞納繰越債権の完全徴収一元化を図ります。 【債権管理課】	市の歳入の徴収率向上につながります。	滞納繰越債権を縮減します。	債権管理事業	26	
					27	
					28	
					計	

◆財産を管理し、有効な活用を図ります

◇ 公有財産を適正に管理し、有効な利用を図ります

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費(千円)	
143	防災拠点となる市役所本庁舎の建替計画を策定します。 【財産活用課】	市の防災拠点が整備されます。	建替計画を策定します。	庁舎管理事業(施設整備業務)	26	
					27	
					28	
					計	
144	松戸市が保有する未利用地の有効活用を図ります。 【財産活用課】	市有財産を活用することにより収入を確保します。	売却見込みのない土地の有償貸付を進めていきます。	財産管理事業(市有地等管理業務)	26	
					27	
					28	
					計	
145	費用対効果が最大となるように広告事業を見直します。 【財産活用課】	安定的な広告料収入が維持されます。	庁舎や公用車他市有財産を活用した広告事業の収入を確保します。	財産管理事業	26	
					27	
					28	
					計	
146	老朽化をむかえつつある公共施設の再編等を検討します。 【財産活用課】	公共施設再編のあり方を示します。	公共施設の老朽化に関する市民の意識を高めると共に、再編整備の方策を定め、基本計画の策定に取り組みます。	公共施設再編検討事業	26	
					27	
					28	
					計	
147	土地開発公社の今後のあり方を検討します。 【都市計画課、行政経営課、財政課】	財産の有効的な活用が図れます。	土地開発公社が保有する用地の処分・活用計画を策定します。	(仮称)土地開発公社検討事業	26	
					27	
					28	
					計	

◇ 学校跡地を有効に活用します

No	取組み課題	めざす成果	目標	対象事業	事業費(千円)	
148	学校跡地の有効活用方策を検討します。 【財産活用課】	学校跡地を有効に活用します。	学校跡地の有効活用に向けた方策を定めます。	学校跡地検討事業	26	
					27	
					28	
					計	